

## 自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表			<b>データグラフ</b>
	内容	項目数	平均	
	「乳児保育」	15	4.20	
	「3歳未満児保育」	32	4.22	
	「3歳以上児保育」	53	4.00	
	「教育保育の配慮事項」	16	4.00	
	「健康・安全」	29	4.59	
	「子育ての支援」	18	4.28	
	「職員の資質向上」	9	4.78	
	計	172	4.23	
総合 評価	<p>新型コロナウイルス感染により長期の自宅待機など保護者に心配や負担をかけた一年となった。保育の面でも実施できないことが多くあったが、その中で、まずは、子どもたち一人一人の情緒の安定を図ることに力を注いだ。まだ十分とは言えないが、職員の努力を評価したい。一方で、遊びへの取り組みや環境の整備についてはできなかったことも多く、次年度への課題としたい。</p>			

## 事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
職員・職員の家族との「信頼」の構築	定期的な個別懇談（年間3回以上）やリーダー会議、Web 会議などを通して職員同士のコミュニケーションを密にし意欲ある職場環境の構築を目指す
地域との「信認」の構築	「地域共生社会の実現」につながるコミュニティ強化を目的に持っている資源を活用した新たな取り組みを実施する（年間1回以上）
地域との「信認」の構築	地域に対して法人・施設情報の提供やサービス内容の説明、開かれた（情報開示・提供・公表）仕組みづくりの推進等地域のコミュニケーション強化に向けふれまち協議会や地域の子育てサークル等に情報を発信する（年間3回以上）